



令和7年度 群馬県立赤城特別支援学校 子どもの支援をつなぐ連携ガイドブック（簡易版リーフレット）

1. 本リーフレットについて

赤城特別支援学校への転入から転出までの流れや、連携の中でよく使われる用語について、記載したのになります。詳細は、「ガイドブック 解説版」をご参照ください。

詳しくは、こちらで
ご確認ください。

2. 連携の流れ（転入～転出後）

連携のおおまかな流れ		ガイドブック 解説版ページ
【 連携の流れ 】 		P2・P6
(1)入院・転入時	☐ 本校転入日の確定、転入手続きに関すること ☐ 情報交換（生活面、学習面、人間関係など） ☐ 学習進度、教材（ドリルなど）、キャリアパスポートなどの引継ぎ ☐ 支援会議①※	P3
(2)支援・指導開始	（日常的な連携に加えて） ☐ 随時：学習進度・お便り（小学生）、定期テストの出題範囲（中学生）等 ☐ 居住地校交流・学校間交流※	P4
(3)退院・転出時	☐ 支援会議②※ ☐ 退院日・本校転出日の確定、転出手続きに関すること	P4・P6
(4)復学後	（継続的な連携として） ☐ 本校の相談窓口 ☐ 病弱児教育支援センターあかぎ ☐ 小・中学校、高等学校等サポート事業 ☐ 福祉・行政に関する参考資料	P5・P12

※実施の有無はケースによる

3. 用語解説

ガイドブック（簡易版及び解説版）で使われている用語の意味の一覧です。

転入・転出	※本ガイドブックでは、入院・退院に合わせて、転籍について以下のように表記。 ・「転入」：赤城特別支援学校に学籍をうつすこと ・「転出」：地元校に学籍を戻すこと
地元校	入院前に児童生徒が在籍していた元の小・中学校のこと（中高一貫校、私立校、特別支援学校を含む） ※転入後は、以前に学籍があった学校という意味で、「前籍校」と呼ぶことがある。
支援会議	児童生徒の教育的ニーズを把握し、関係者間で情報共有、支援方針等を話し合う場のこと。
復学支援	退院・転出後の地元校における学校生活にスムーズに移行するために必要な支援のこと。
居住地校交流 学校間交流	退院前にクラスや学校の様子を知ったり、実際に地元校に登校したりすること。 実施方法などについては、ケースに応じて関係者間で検討する。

4. 学校の連絡先

高等部、訪問教育がある前橋上小出校舎と、県内8つの病院に小・中学部を設置する分校・院内教室があります。学校代表の連絡先は、以下の通りです。学校情報は、「ガイドブック 解説版」の巻末をご確認ください。



群馬県立赤城特別支援学校（前橋上小出校舎）

所在地：〒371-0037 前橋市上小出町一丁目5番15号

電話：(027)-237-2145 FAX：(027)-237-1320

メール：akatoku-snes@edu-g.gsn.ed.jp

